

提案書評価基準

評価項目	評価の着目点			ウエイト	評価基準
資格	専門分野の技術者資格	主任 担当技術者	建築	4	各主任担当技術者の保有資格を、下記資格評価表により評価
			構造	3	
			電気	3	
			機械	3	
		小計			
技術力	公共建築物の新築・増築・改築工事実施設計業務の実績 （実績の種類及び携わった立場で評価） 延床面積300㎡以上 ※過去10年以内	管理技術者		6	実績の立場を以下の順で評価 ①管理技術者、これに準ずる立場 ②主任担当技術者、これに準ずる立場 ③担当技術者
		主任 担当技術者	建築	5	
			構造	3	
			電気	3	
			機械	3	
		小計			
	公共建築物のコミュニティセンター（公民館を含む）又は児童クラブの新築・増築・改築工事実施設計業務の実績 ※過去20年以内	管理技術者		2	管理技術者、主任担当技術者として携わった場合に、以下の順で評価 ①実績有り ②実績無し
		主任 担当技術者	建築	2	
			構造	1	
			電気	1	
			機械	1	
		小計			
資格及び技術力に対する評価の合計（a）				40	
業務実施方針・手法	業務の理解度			15	業務内容、背景、手続きの理解度が高いほど優位に評価
	特定テーマに対する提案	テーマ①		15	各テーマについて、的確性（与条件との整合）、独創性（工学的知見等に基づく）、実現性（理論的な裏付け等）を総合的に評価
		テーマ②		15	
		テーマ③		15	
		－		－	
		－		－	
		小計		45	
業務実施方針・手法に対する評価の合計（b）				60	
評価得点の総合計（c）=(a)+(b)				100	
無効となる条件の有無				有・無	有の場合欠格

資格評価表

業務分野	評価順位：1	評価順位：2	評価順位：3
建築・構造	一級建築士	二級建築士	その他
電気	建築設備士、技術士、一級建築士、第一種・第二種電気主任技術者	1級電気工事施工管理技士、第三種電気主任技術者	2級電気工事施工管理技士、その他
機械	建築設備士、技術士、一級建築士	1級管工事施工管理技士	2級管工事施工管理技士、その他

※技術士、施工管理技士、その他については、当該分野における技術者資格とする。

※海外の資格については、当該資格と同等と判断できる資料が提出された場合に評価する。